

入園を希望された保護者の皆様 進級される保護者の皆様

稲城青葉会は、稲城市にある法人です。城山保育園上石原は、調布の上石原の地に法人の3園目として開園しました。ゆったりとした上石原の街並みに溶け込むような外観に、体験保育に基づいた遊び場のあるハウスが並んだ楽しい園舎です。通りに面したお部屋のテラスから子どもたちの様子を感じることができます。

子どもたちが過ごす保育園は、遊びの場であり、学びの場であり、生活の場です。遊び・学び・生活、様々な体験を通して、人としての基本を身につけることは、何より大切なことではないでしょうか。木のぬくもりのある明るい園舎で、子どもたちがのびのびと、多様な体験を通して成長できるよう取り組んでいきたいと考えています。

また、園舎の横には、凸凹山児童公園があり、自然探索ができるような緑が多い環境です。近隣の環境を活かし、自然と親しむ体験を多く経験させることで豊かな心と身体をはぐくみ、自立を見守っていきたいと思います。保護者の皆様とともに力を合わせて、日に日に成長する子どもたちの明るい未来の基礎づくりができれば幸いです。

園 長 城 所 理 恵

城山保育園園歌

作詞 城所 真人 作曲 松本 隆



1 あそぼうよ あそぼうよ きょうもなかよくあそぼうよ

ころんで はしって とびはねて ほら ほら ほらね

ひとりひとりのほほえみが おおきく はなさく

うれしいキャッスル

しろやま しろやま はいくえん

2 あそぼうよ あそぼうよ すてきなしぜんとあそぼうよ

みつけて みつめて てにとつて ほら ほら ほらね

いきるちからのすばらしさ やさしいところに

めばえるキャッスル

しろやま しろやま はいくえん

3 あそぼうよ あそぼうよ ちからあわせてあそぼうよ

えがいた つくつた くふうした ほら ほら ほらね

オンラインワンでそだちあい きぼうのあしたを

さかせるキャッスル

しろやま しろやま はいくえん

『城山の保育』と入園に際してご理解いただきたいこと（重要説明事項）

稲城青葉会では、里山での保育、恵まれた自然環境の中で自然と親しむ体験保育を行っています。自然環境の中での体験で子ども達の人格形成の基礎となる生きる力の土台を養っていきたいと考えています。

当法人では、下記のようなことを大切に保育を進めて参ります。

自分で考える力を

自然そのものが「遊び道具」になります。木の枝や落ちている葉っぱ、小さな石など、「遊びたい」という思いがあれば、子どもはそれらをどう使って遊ぶか考えていきます。大人が思いつかない遊びが始まるかもしれません。使い方が決まっていない自然のものだからこそ、自由に考えたり、工夫したりできると思いませんか。発想を膨らますことが生きていくなかで大切な力を育てることににもなります

自然や命の大切さ

命の大切さを知ることは、生きていく上でとても大事なことです。生きているからこそ命があり、いつかは終わりを迎えます。毎日の散歩中に見る花があるとします。「芽が出てきたね」「綺麗な花が咲いたね」と話していても冬を迎えるころには、花は枯れてしまいます。枯れた花を見て、とても悲しく感じる子どももいるかもしれません。「命には限りがある」ということを知ることで、感情性が豊かな子どもになるともいわれています。「今この瞬間を大切にしないと、二度と同じ瞬間はやってこない」ということを、自然の中ではたくさん実感することができます。「生きているとはどういうことか」ということも自然と感ずることができるようではないでしょうか。

自然の中で遊んで健康に

自然の中で遊ぶときは、走り回ったり、木登りをしたりと、いつも以上に体を思い切り動かします。知らないうちに、子どもの基本的な身体能力を使います。自然の中だからこそ失敗を恐れることなくチャレンジすることもできます。五感をフルに働かせる遊びは健康そのものともいえます。

子どもが主役・大人は見守る

子どもの成長に欠かせないことが「遊ぶこと」です。毎日の遊びのなかで、様々な経験ができます。大人が遊びを教えるのもよいのですが、子ども自身が「身近にあるものを使ってどう遊ぶか」や「どういうルールで遊ぶか」など考えることが大切です。自然の中で遊ぶときには危険が伴うこともあります。子どもは遊ぶことに夢中になってしまいがちです。しかし何でも「危ないよ」「ダメだよ」と注意するのではなく、大きなケガをしそうなときなど、大人の助けが必要なときに、しっかり手を差し伸べてあげられるように見守るといいのではないのでしょうか。

留意いただきたいこと

保育参加や送迎などの時の子ども達の様子や、保育園のことで何かご心配・ご不明な点がありましたら、気兼ねなく職員までお知らせください。

園生活の子ども達の様子の中で、その時の子どもの姿だけを捉えて（生活の一部を切り取って）他の保護者に話をしたり、誤解や不安を招くような行動（SNS 等）、子どもの未完成な部分の話だけでご判断されたりすることのないようお願いいたします。

子どもの社会性が育つためには、けんかやトラブルがとても大切な経験だということをご理解ください。

尚、保護者の方で著しく当園の保育の妨げになるような行為があったり、他の園児や保護者に強い不安を与えるような言動が見られた場合には、園にて話し合いをもち相互理解を図りますが、ご理解いただけなかったり、言動に改善が認められなかったりする場合は、第三者委員を交えての話し合い、市への報告を行い、協議をさせていただきます。

保育中の怪我について

当園では、子ども達の主体的な活動を大切にしています。園生活に慣れてくると、友達との関わりも活発になり怪我をしてしまうことがあります。当園は、厚生労働省の定める基準や法令を遵守し、大きな事故にならないように配慮しています。また、定期的な安全点検や園内で起こった怪我等の原因を元に立てた対策や配慮を職員で共有し、安全な環境で安心して思う存分活動してもらえるよう様々な配慮をしていますが、子どもが怪我をしないように考えてばかりでは、主体的な活動が出来ないばかりか子ども自身が成長できません。

子ども達が大きくなった時に大きな怪我につながらないようになるには、沢山の遊びや経験の中で小さな怪我をしながら、自分で危険を察知したり回避する（リスクをコントロールする）力を身につけていくことが大切だということをご理解ください。

なお、保育中や送迎中に怪我をした場合は、応急手当をした後病院にて治療を受け、翌日以降、集団生活が可能になるまで、誠に申し訳ありませんが保護者の付き添いで通院と休園をお願いします。

既往症や特別な配慮を必要とする場合は健康状況調査票に記入してください。

特別な配慮を必要なお子様（食物アレルギー・個別支援が必要）は医師の診断書等の提出をお願いすることがありますが、保育を進めるにあたり必要なものですので提出期限内に提出をお願いします。

緊急時の連絡について

突然の災害や休園などの場合、『調布市子どもメール』を利用して保護者の方にご連絡いたします。

大切な内容が多いので**必ずメール登録**をお願いいたします。ウェブ懇談会やウェブ個人面談でも利用します。

3月末に一斉解除、4月に新規登録の毎年度更新となります。登録方法は、4月のお便りにてお知らせしています。

このしおりは、お子様が卒園されるまで保管し、必要な時にご利用ください。

目 次

挨拶	1	② 園からのお知らせ	46
園歌	1	③ 提出書類について	47
稲城青葉会の入園に際して		④ プライバシーを守るために	48
ご理解いただきたいこと	2	⑤ プライバシーポリシー	49
1. 施設概要		⑥ 連絡帳	51
① 園施設の概略	5	⑦ お支払方法は？	52
② 園舎見取り図	7	⑧ このような研修を受けています	52
2. 保育の内容		⑨ ご意見・ご要望を受け付けています	53
① 保育の理念	8	5. 準備物の案内	
② 保育の目標	9	① 園生活に必要なもの	54
幼児期に育って欲しい姿	11	② ピクニック・遠足について	58
③ 保育の特徴	12	③ ご用意していただく物のサイズ	59
③ 里山の保育	13	④ こんな衣類がおすすめです	60
④ 保育園の1年	14	6. 防災と安全管理	
⑤ 子どもたちの1日	17	① 災害発生時における保育園の対策	61
⑥ 登降園について	18	② お子さんを災害から守るために	63
⑦ 食事と離乳食	22	③ お子さんの安全を守るために	64
⑧ アレルギー対応について	30	7. 子育て支援	
3. 保健と健康管理		① このような取り組みを行なっています	66
① 登園前の体調チェック	32	8. 資料	
② こんな時はお休みしましょう	34	① 子育て支援制度をご存知ですか	67
③ 病気とケガ等で病院受診する際に		② 児童憲章	67
確認していただきたいこと	35	③ 虐待とは	68
④ 体調不良でお休みする時の園への		④ 調布市子ども家庭支援センター	69
連絡について	35	⑤ 休日保育事業について	69
⑤ こんな時は保護者の方に連絡		⑥ 病後児事業について	70
いたします	35		
⑥ 予防接種について	35		
⑦ 感染症の登園基準	36		
⑧ ケガについて	38		
⑨ 薬について	39		
⑩ 持病とアレルギーについて	39		
⑪ 便・嘔吐・血液の対応について	40		
⑫ 病院・相談機関	41		
⑬ 乳幼児突然死症候群	44		
4. 家庭との連携			
① 保育時間	45		

※ この「園のしおり」は城山保育園上石原運営規程に基づき作成しています。全文に関しては、玄関カウンターに閲覧用が置いてありますのでご覧ください。

1. 施設概要

① 園施設の概略

施設名

しろやまほいくえんかみいしわら
城山保育園上石原

所在地

〒182-0035

東京都調布市上石原三丁目8番10

TEL 042-490-2031

FAX 042-490-2032

URL <http://www.aobakai.or.jp/>

E-mail shiroyama-kamiishi@aobakai.or.jp



定員・クラス編成

認可定員120名

クラス名	ひよこ	あひる	ペンぎん	ねこ	とら	らいおん
年齢	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児
認可定員	9名	15名	24名	24名	24名	24名
在籍人数	9名	20名	24名	24名	24名	24名
基準職員配置	3:1	5:1	6:1	15:1	30:1	30:1
職員配置	3	4	4	2	1	1

規模

敷地面積 1265.19㎡

延床面積 842.4㎡

構造規模 木造 2階建て（準耐火建築物）

工期 着工 平成25年 1月 竣工 平成25年 6月

開園日 平成25年 7月 1日

開園時間・休園日

午前7時～午後8時 13時間開園（延長保育時間を含む）

*「保育短時間」利用区分の方は午前8時30分～午後4時30分（一日最大8時間）の保育時間になります。

休園日：日曜・祝日・年末年始12/29～1/3

入園対象児

0歳児～5歳児 就学前まで

産休明けの生後57日を経過し健康診断の結果、健康であること

児童福祉法による入所児童であること

事業概要

延長保育・・・・・・午後6時～午後8時

産休明け保育・・・・生後57日目より

障がい児保育・・・・集団保育が必要で、可能な範囲で受け入れています。

一時預かり事業・・・・午前8時30分～午後5時 一日8名まで

地域子育て支援・・・・キッズランチ、お外で遊ぼう会、小中高生の育児体験受入
地域開放スペース、子育て相談等

職員体制

園長、主任、保育士、看護師、栄養士、調理師等、衛生推進者、衛生管理者

〈都の基準以上の職員配置をしています〉

（給食業務はシダックスフードサービス（株）に委託しております）

嘱託医

辻医院

医 師 荒井 菜穂子 先生

調布市下石原3-60-4

042(482)2891

星野歯科医院

医 師 星野 吉計 先生

調布市上石原2-9-2

042(481)0813

グループ園

城山保育園

〒206-0803 稲城市向陽台六丁目4番地

TEL 042-378-4680 FAX 042-378-4710

E-Mail shiroyama@aobakai.or.jp

URL <http://www.aobakai.or.jp/>

調布城山保育園

〒182-0012 調布市深大寺南町3丁目17番35

TEL 042-452-9496 FAX 042-452-9497

E-Mail chofu-shiroyama@aobakai.or.jp

URL <http://www.aobakai.or.jp/>

城山保育園南山

〒206-0804 稲城市百村1461番1

TEL 042-401-6442 FAX 042-401-6441

E-Mail minamiyama@aobakai.or.jp

URL <http://www.aobakai.or.jp/>

② 園舎見取り図



